

進行表

| | A会場 臨床薬学講義室 | B会場 第一講義室 |
|-------|--|---|
| 9:00 | 9:00 ~ 9:10 開会挨拶 | |
| | 9:10 ~ 9:58 優秀発表賞候補演題 A-01 ~ A-04 座長：大村 優 北海道大・院医・神経薬理 | 9:10 ~ 9:58 一般演題 B-01 ~ B-04 座長：天野 大樹 北海道大・院薬・薬理 |
| 10:00 | 10:10 ~ 10:58 優秀発表賞候補演題 A-05 ~ A-08 座長：小原 祐太郎 山形大・医・薬理 | 10:10 ~ 10:58 優秀発表賞候補演題 B-05 ~ B-08 座長：水野 夏実 北海道医療大・薬・薬理 |
| 11:00 | 11:10 ~ 11:58 優秀発表賞候補演題 A-09 ~ A-12 座長：安東 嗣修 富山大・院医薬・応用薬理 | 11:10 ~ 11:58 優秀発表賞候補演題 B-09 ~ B-12 座長：堀之内 孝広 北海道大・院医・細胞薬理 |
| 12:00 | 12:15 ~ 13:25 学術評議員会 | |
| 13:00 | | |
| 14:00 | 13:40 ~ 14:28 一般演題 A-13 ~ A-16 座長：吉田 隆行 北海道大・院医・神経薬理 | 13:40 ~ 14:28 一般演題 B-13 ~ B-16 座長：久野 篤史 札幌医科大・医・薬理 |
| 15:00 | 14:40 ~ 15:28 一般演題 A-17 ~ A-20 座長：善積 克 東北医科薬科大・薬・機能形態 | 14:40 ~ 15:28 一般演題 B-17 ~ B-20 座長：結城 幸一 旭川医科大・医・薬理 |
| 16:00 | 15:40 ~ 16:28 一般演題 A-21 ~ A-24 座長：野村 洋 北海道大・院薬・薬理 | 15:40 ~ 16:52 一般演題 B-21 ~ B-26 座長：町田 拓自 北海道医療大・薬・病態生理 |
| 17:00 | 16:40 ~ 17:28 西宮機能系基礎医学研究助成基金 受賞演題 A-25 ~ A-28 座長：若森 実 東北大院・歯・歯科薬理学 | |
| | 17:30 ~ 17:45 閉会式 | |
| 18:00 | 18:00 ~ 懇親会 会場：多目的講義室 1・2 | |

プログラム

開会挨拶 9:00~9:10 A会場 部会長：南 雅文（北海道大学大学院薬学研究院 薬理学研究室）

優秀発表賞候補演題 9:10~9:58 A会場

座長：大村 優（北海道大学 大学院医学研究院 神経薬理学研究室）

A-01 Midnolin とパーキンソン病の関連性

○提箸 尚貴、小原 祐太郎、石井 邦明

山形大学医学部薬理学講座

A-02 脂肪酸結合タンパク質を介した α -synuclein 毒性発現と創薬

○松尾 和哉¹、矢吹 梯¹、程 岸¹、篠田 康晴¹、宮地 弘幸²、福永 浩司¹

1) 東北大学大学院薬学研究科薬理、2) 東京大学創薬機構構造展開ユニット

A-03 脳内 PET イメージングに向けた BBB 透過性ペプチド融合 Affibody の薬物動態評価

○盛戸 貴裕¹、原田 龍一¹、堵 怡青¹、岩田 練²、古本 祥三²、谷内 一彦^{1,2}

1) 東北大学大学院医学系研究科機能薬理、2) 東北大学サイクロトロン・RI センター

A-04 脊髄アストロサイトの炎症性サイトカイン転写調節におけるアドレナリン受容体の役割

○森本 康平、北野 泰佑、江口 遼太、乙黒 兼一

北海道大学大学院獣医学研究科薬理

一般演題 9:10~9:58 B会場

座長：天野 大樹（北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室）

B-01 還元型コエンザイム Q10 の骨代謝への作用

○若林 広行¹、神田 循吉¹、出雲 信夫²、島倉 剛俊³、山本 智章³、小野寺 憲治⁴

1) 新潟薬科大学薬学部臨床薬物治療、2) 横浜薬科大学総合健康メディカルセンター、3) 新潟骨の科学研究所、4) てんかん専門病院ペーテル薬剤部

B-02 ダイヤモンドセンサを用いた血漿中の分子標的薬の迅速な測定法の創出

○緒方 元気¹、齋木 琢郎^{1,2}、澤村 晴志朗¹、ラズビナ オリガ¹、渡邊 航太¹、加藤 理都¹、浅井 開³、花輪 藍³、西條 康夫²、栄長 泰明³、日比野 浩¹

1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科分子生理、2) 新潟大学大学院医歯学総合研究科腫瘍内科学、3) 慶應義塾大学理工学部化学科

B-03 ダイヤモンドセンサを用いた複数薬物のリアルタイム定量

○澤村 晴志朗¹、緒方 元気¹、浅井 開²、渡邊 航太¹、ラズビナ オリガ¹、栄長 泰明²、日比野 浩¹

1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科分子生理、2) 慶應義塾大学理工学部化学

B-04 大腸菌、および真核細胞での遺伝子発現システムの開発とカルシウムチャネル研究への応用

○村上 学¹、大場 貴喜²、村上 アグニエシュカ¹、板垣 史郎³

1) 弘前大学大学院医学研究科病態薬理、2) 秋田大学大学院医学系研究科細胞生理、3) 札幌医科大学医学部附属産学・地域連携センター

優秀発表賞候補演題 10:10~10:58 A会場

座長：小原 祐太郎（山形大学 医学部 薬理学講座）

A-05 α_2 アドレナリン受容体を介したアストロサイトの突起形成制御

○北野 泰佑、江口 遼太、山口 聡一郎、乙黒 兼一

北海道大学大学院獣医学研究科薬理

A-06 ヒスタミン神経の化学遺伝学的活性化による記憶の想起増強

○西村 京華、久保 絢女、大森 翔平、南 雅文、野村 洋

北海道大学大学院薬学研究院薬理

A-07 脳内ヒスタミン減少による成熟マウスでの行動変化について

○山田 瑤¹、吉川 雄朗¹、長沼 史登²、谷内 一彦¹

1) 東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野、2) 東北医科薬科大学医学部薬理学教室

A-08 中枢ヒスタミン神経細胞の急性刺激はマウス攻撃行動を惹起する

○黒柳 浩志、田中 聖人、長沼 史登、中村 正帆、岡村 信行

東北医科薬科大学医学部薬理学教室

優秀発表賞候補演題 10:10~10:58 B会場

座長：水野 夏実（北海道医療大学 薬学部 薬理学講座）

B-05 メトトレキサート単回投与及び分割投与による QOL 低下作用における小腸一酸化窒素の役割の違いについて

○志賀 咲紀¹、町田 拓自¹、梁田 拓実¹、町田 麻依子²、平藤 雅彦¹、飯塚 健治¹

1) 北海道医療大学薬学部薬理学講座、2) 北海道科学大学薬学部薬物治療学分野

B-06 肝再生におけるプロスタグランジン I₂-IP 系の役割

○平田 朋浩^{1,2}、結城 幸一²、柏木 仁²、今道 力敬²、成宮 周³、牛首 文隆²

1) 旭川医科大学医学部医学科、2) 旭川医科大学医学部薬理、3) 京都大学大学院医学研究科創薬医学

B-07 Histopathological changes by nintedanib in non-alcoholic steatohepatitis mice

○Susutlertpanya Warinda¹、和久田 浩一¹、大谷 直由^{1,2}、倉本 拓哉¹、Li Li^{1,3}、倉成 正恵⁴、関口 愛¹、工藤 英郎²、内田 智久⁵、今井 浩光^{2,6}、上村 尚人^{1,2,4}

1) 大分大学医学部臨床薬理、2) 大分大学医学部附属病院臨床薬理センター、3) 河北医科大学医学部、4) 大分大学医学部附属病院総合臨床研究センター、5) 大分大学医学部分子病理、6) 大分大学

B-08 Menaquinone-4 はプレグナン X 受容体を介して高リン酸誘発ヒト大動脈弁間質細胞石灰化を亢進する

○楊 薇¹、于 在強¹、劉 旭¹、大徳 和之¹、今泉 忠淳²、福田 幾夫¹、元村 成³、古川 賢一³、瀬谷 和彦²

1) 弘前大学大学院医学研究科胸部心臓血管外科、2) 弘前大学大学院医学研究科脳血管病態学、3) 弘前大学大学院医学研究科病態薬理

優秀発表賞候補演題 11:10~11:58 A 会場

座長：安東 嗣修（富山大学 大学院医学薬学研究部 応用薬理学）

A-09 扁桃体ニューロテンシン神経細胞は REM 睡眠を調節する

○田中 聖人、黒柳 浩志、長沼 史登、中村 正帆、岡村 信行

東北医科薬科大学医学部薬理学教室

A-10 絞扼性神経損傷マウスにおける diminazene aceturate の抗痛覚過敏作用

○洪 琬貽、根本 互、中川西 修、丹野 孝一

東北医科薬科大学薬学部薬理

A-11 慢性ストレスによる背外側分界条床核神経伝達の可塑的变化

○原 隆人、高橋 大樹、南 沙希、竹原 達裕、天野 大樹、南 雅文

北海道大学大学院薬学研究院薬理学研究室

A-12 マウス海馬シナプス可塑性における *N*-アセチル転移酵素 Shati/Nat8l および nAChR $\alpha 7$ の役割

○遠藤 晃助¹、宇野 恭介^{1,2,3}、池嶋 大貴¹、村松 慎一^{4,5}、新田 淳美^{1,2}

1) 富山大学薬学部、2) 富山大学大学院医学薬学研究部薬物治療、3) 摂南大学薬学部機能形態学、4) 自治医科大学オープンイノベーションセンター神経遺伝子治療部門、5) 東京大学大学院医学系研究科遺伝子・細胞治療センター

優秀発表賞候補演題 11:10~11:58 B 会場

座長：堀之内 孝広（北海道大学 大学院医学研究院 細胞薬理学教室）

B-09 機械刺激を負荷した歯根膜細胞からの Wnt5a 産生に関わるシグナル経路の解明

○高橋 かおり、吉田 卓史、若森 実

東北大学大学院歯学研究科歯科薬理

B-10 Contribution of a nonexcitable epithelial tissue in the inner ear to an electrical response used for clinical diagnosis of hearing disorders.

○張 奇、任 書晃、太田 岳、日比野 浩

新潟大学医学部分子生理学教室

B-11 Development of a novel fluorescent assay system with non-woven fabric of carboxylic acid-modified silica

○Jahan Azmeree、石田 成美、谷村 明彦
北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野

B-12 ラット脊髄アストロサイトにおける H₂S による小胞体からの Ca²⁺遊離

○新居 剛、江口 遼太、山口 聡一郎、乙黒 兼一
北海道大学大学院獣医学研究科薬理

学術評議員会 12:15~13:25 A 会場

一般演題 13:40~14:28 A 会場

座長：吉田 隆行（北海道大学 大学院医学研究院 神経薬理学研究室）

A-13 内耳の感覚上皮帯を構成する有毛細胞のナノ動態の同定

○任 書晃^{1,3}、太田 岳^{1,3}、崔 森悦^{2,3}、日比野 浩^{1,3}
1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科分子生理、2) 新潟大学工学部電気電子、3) AMED-CRESTAMED

A-14 甘味料による味覚刺激時の脳活動変化

○近藤 ゆき子¹、樋口 さとみ²、山下 典生²、佐々木 真理²、弘瀬 雅教³、平 英一¹
1) 岩手医科大学医学部薬理学講座情報伝達医学分野、2) 岩手医科大学医歯薬総合研究所超高磁場 MRI 診断・病態研究部門、3) 岩手医科大学薬学部病態薬理学講座分子細胞薬理学分野

A-15 成熟ラット脊髄膠様質細胞に対するナフトピジルの作用解析

○歌 大介¹、服部 剛²、安東 嗣修¹、久米 利明¹、吉村 恵³
1) 富山大学大学院医学薬学研究部応用薬理、2) 旭化成ファーマ(株)、3) 直方中村病院

A-16 間質性膀胱炎モデルラットに対するガバペンチンの薬効評価

○善積 克、渡辺 千寿子、溝口 広一
東北医科薬科大学薬学部機能形態

一般演題 13:40~14:28 B 会場

座長：久野 篤史（札幌医科大学 医学部 薬理学講座）

B-13 血管内皮細胞におけるカルシウム感受性受容体を介した一酸化窒素産生機序

○堀之内 孝広¹、真崎 雄一¹、寺田 晃士²、三輪 聡一³
1) 北海道大学大学院医学研究院細胞薬理、2) 滋賀医科大学学生化学・分子生物学講座分子生理化学部門、3) 公立豊岡病院

B-14 血管平滑筋細胞の増殖における時計遺伝子 BMAL1 の役割解明

○高栗 郷、笹野 潤、近江谷 允明、佐藤 久美
北海道薬科大学薬学部薬理

B-15 大動脈弁異所性石灰化に対する黄連解毒湯の抑制効果

○于 在強¹、劉 旭¹、楊 薇¹、大徳 和之¹、今泉 忠淳²、元村 成³、福田 幾夫¹、古川 賢一³、瀬谷 和彦²

1) 弘前大学大学院医学研究科胸部心臓血管外科学講座、2) 弘前大学大学院医学研究科脳血管病態学、3) 弘前大学大学院医学研究科病態薬理

B-16 ミトコンドリア特異脂質カルジオリピンとミトコンドリア代謝に対する酸化ストレスの影響

○佐藤 岳哉¹、斎藤 将樹¹、野村 亮介²、助川 淳³

1) 東北大学大学院医学系研究科分子薬理、2) みやぎ県南中核病院救急科、3) 尚絅学院大学総合人間科学部健康栄養学科

一般演題 14:40~15:28 A会場

座長：善積 克（東北医科薬科大学 薬学部 機能形態学教室）

A-17 抗癌薬パクリタキセル誘発末梢神経障害性疼痛への芍薬甘草湯の末梢性疼痛抑制効果

○安東 嗣修¹、小林 奈央¹、李 峰²、歌 大介¹、久米 利明¹、倉石 泰³

1) 富山大学大学院医学薬学研究部応用薬理、2) 富山大学和漢医薬学総合研究所拠点推進室、3) 和歌山県立医科大学

A-18 I型糖尿病モデルマウスにおけるアロディニアの発現機序の解明

○林 貴史¹、勝山 壮²、渡辺 千寿子³、櫻田 司⁴、鈴木 常義¹、櫻田 忍³

1) 東北医科薬科大学薬学部薬剤、2) 東京薬科大学薬学部薬学実務実習教育センター、3) 東北医科薬科大学薬学部機能形態、4) 第一薬科大学薬学部薬学教育支援センター

A-19 レプチン欠損マウスの神経障害性疼痛に対するアンジオテンシン (1-7) の効果

○山縣 涼太、根本 互、中川西 修、丹野 孝一

東北医科薬科大学薬学部薬理

A-20 慢性痛による拡張扁桃体神経回路の可塑的变化は不安を惹起する

○山内 直紀、野村 洋、天野 大樹、南 雅文

北海道大学大学院薬学研究院薬理

一般演題 14:40~15:28 B会場

座長：結城 幸一（旭川医科大学 医学部 薬理学講座）

B-17 *Il6* と *Pdcd1* はドキシソルビシン誘発心毒性の感受性因子となる

○菅野 秀一、蓬田 伸、原 明義

東北医科薬科大学薬学部薬物治療

B-18 マイトファジーにおける蛋白脱アセチル化酵素 SIRT1 の役割

○久野 篤史、細田 隆介、堀尾 嘉幸

札幌医科大学医学部薬理

B-19 アナフィラキシー誘発ラットの ST 波・血圧・心筋 Connexin 40 分布の変化に対する Diltiazem・Cromolyn 投与の影響

○加納 誠一郎、石岡 彩香、松下 花音、吉尾 祐里佳

北海道科学大学 薬学部基礎薬学部門生命科学分野

B-20 RAW264.7 マクロファージにおける免疫チェックポイント分子と共刺激分子の発現バランスに対する IFN- γ 及び IL-4 の作用

○遠藤 朋子、水野 夏実、柳川 芳毅

北海道医療大学薬学部薬理学講座

一般演題 15:40~16:28 A 会場

座長：野村 洋（北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室）

A-21 前帯状皮質による学習意欲の制御

○牧野 健一¹、南 雅文¹、池谷 裕二²

1) 北海道大学大学院薬学研究院薬理、2) 東京大学大学院薬学系研究科薬品作用

A-22 非定型抗精神病薬ブロナンセリンは 3-選択反応時間課題で測定されるラットの衝動的行動を抑制する

○笹森 瞳、西谷 直也、大村 優、吉岡 充弘

北海道大学大学院医学研究科神経薬理

A-23 自発運動活性、不安、恐怖記憶におけるセロトニン 5-HT_{2C} 受容体欠損マウスの行動学的特徴

○根深 真央、大村 優、吉岡 充弘

北海道大学大学院医学研究科神経薬理

A-24 反復拘束ストレス負荷うつ病モデル動物の辺縁系における FKBP5 の発現変化

○鹿内 浩樹¹、山日 祐平¹、安西 萌¹、竹村 惇志¹、吉岡 充弘²、泉 剛¹

1) 北海道医療大学薬学部薬理学講座（臨床薬理毒理学）、2) 北海道大学大学院医学研究科神経薬理

一般演題 15:40~16:52 B 会場

座長：町田 拓自（北海道医療大学 薬学部 薬理学講座）

B-21 RAW264.7 マクロファージの活性化に対する Janus kinase 阻害薬 tofacitinib の作用

○水野 夏実、遠藤 朋子、柳川 芳毅

北海道医療大学薬学部薬理学講座

B-22 長期粉末食飼育マウスにおける結腸機能と免疫細胞の関連性

○八百板 富紀枝¹、宮澤 将之¹、土谷 昌広²、土谷 忍³、神埼 展⁴、只野 武⁵、丹野 孝一¹

1) 東北医科薬科大学薬学部薬理、2) 東北福祉大学健康科学部保健看護、3) 東北大学病院顎口腔機

能治療部、4) 東北大学大学院医工学研究科、5) 金沢大学医薬保健研究域 医学系

B-23 NAD 代謝による腸管恒常性維持機構

○中川 崇、夜久 圭介、岡部 圭介、彦坂 圭介、Karim Mariam、Iqbal Tooba
富山大学大学院医学薬学研究部病態代謝解析学

B-24 口腔扁平上皮癌における分子シャペロン R2TP の新規ターゲットの探索とその作用機序の解析

○柿原 嘉人¹、中村 彬彦^{1,2}、佐伯 万騎男¹
1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯科薬理学、2) 新潟大学大学院医歯学総合研究科組織再建口腔外科

B-25 細胞周期に応じたリン酸化による分泌調節機構

○前田 深春、小松 幸恵、齋藤 康太
秋田大学大学院医学系研究科情報制御・実験治療

B-26 アセチルコリンによって生じる顎下腺の組織レベルで同調する Ca²⁺オシレーションと血流動態

○根津 顕弘¹、森田 貴雄²、永井 健治³、石井 久淑⁴、谷村 明彦¹
1) 北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野、2) 日本歯科大学新潟生命歯学部生化学講座、3) 大阪大学産業科学研究所生体分子機能科学研究分野、4) 北海道医療大学歯学部口腔生物学系生理学分野

西宮機能系基礎医学研究助成基金受賞演題 16:40~17:28 A 会場

座長：若森 実(東北大学 大学院歯学研究科 歯科薬理学分野)

A-25 脂肪酸結合蛋白質 3 (FABP3) 欠損による恐怖記憶消去障害機構の解析

○矢吹 悌、福永 浩司
東北大学大学院薬学研究科薬理

A-26 ヒト血小板の機能調節におけるプロスタグランジン F₂α の役割解明

○柏木 仁¹、結城 幸一¹、今道 力敬¹、糸井 志麻¹、小島 史章²、成宮 周³、牛首 文隆¹
1) 旭川医科大学医学部薬理、2) 北里大学医療衛生学部薬理、3) 京都大学大学院医学研究科創薬医学

A-27 マイトファジー活性を標的とした筋ジストロフィーの新規治療法開発

○細田 隆介、久野 篤史、堀尾 嘉幸
札幌医科大学医学部薬理

A-28 ヘパラン硫酸による糖代謝制御機構の解明

○松澤 拓郎、吉川 雄朗、谷内 一彦
東北大学大学院医学系研究科機能薬理

閉会式 17:30~17:45 A会場 部会長：南 雅文（北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室）
